

## 人口の将来展望

### ◎展望イメージ

●合計特殊出生率：

→2020（令和2）年1.50、  
2030（令和12）年2.10達成  
2040（令和22）年の総人口28,652人  
（シミュレーション1）

●移住・定住：

→約2,500人増

●総人口：

→2040（令和22）年には約32,000人の人口を維持

#### （1）将来展望の期間

- ・目標期間を25年後の2040（令和22）年とし、人口32,000人程度の維持を目指す。
- ・ただし、鴨川市まち・ひと・しごと創生総合戦略との関連性を考慮し、5年後の2020（令和2）年、15年後の2030（令和12）年を中間時点として取組と実績を検証しつつ、取組の見直しを行い、目標の達成を目指す。

#### （2）人口の将来を展望するに当たっての視点

① 自然増減（出生等）に関する目標設定の視点

- ・2020（令和2）年に1.5、2030（令和12）年には人口置換水準2.07を上回る2.10を達成し、それ以降は2.10の維持を図る。

② 社会増減（移動）に関する仮定

- ・施策誘導効果により約2,500人の純増を目指す。推計上は、5年ごとに500人純増すると仮定する。

#### （3）人口の将来展望

- ・上記の展望に従って出生率向上及び移住・定住促進の施策誘導を行うことにより、2040（令和22）年には人口総数31,980人、約32,000人となる。国立社会保障・人口問題研究所（平成25年3月推計）の推計値と比較し、約5,300人の増加が見込まれる。

出展 鴨川市人口ビジョン